



Fukui SDGs Partner

ふくいSDGsパートナー



越前和紙の技術でアフリカ・ザンビアに貢献

瀧 株式会社（越前市）

SDGsに貢献！

- ・ザンビアに自生するバナナの茎から紙を作るプロジェクトに参画
- ・社会の持続可能性と生物多様性に寄与する仕事に取り組み中



1. バナナペーパー発起人のペオ・エクベリさん（左）と 2. ザンビアの工場に提供した「ピーター」という機械 3. 工場で紙漉きを指導する様子

取り組みのきっかけ

越前和紙の里で、紙漉きから印刷まで一貫生産で和紙製品を作っている当社は、前のめりな社風があり、主要取引先が取り組むことになったプロジェクトに参画しました。そのプロジェクトは、途上国の貧困や環境問題の解決を目指し、アフリカのザンビアに自生するバナナの茎を原料に紙を作るというものです。プロジェクトから生まれたバナナペーパーは日本初のフェアトレード認証の紙として、日本全国で名刺や包装紙、紙袋、卒業証書などに幅広く活用され、注目を集めています。

特に注力しているSDGsの取り組み

プロジェクトは現在も進行中です。バナナペーパーはザンビアで作られた原料を使って日本で製造していますが、現地でもポストカードなどの製品づくりができるよう、代表者が自らザンビアに出向き、越前和紙の手漉き技術を伝授しました。また、紙の原料になるバナナの茎を細かい繊維状にする作業を機械化できるように、越前市で製造された「ピーター」という機械を提供しました。現地の人たちの生活基盤を固めるべく、バナナペーパーの生産力向上に前のめりで協力しています。

担当者の思い

代表取締役 滝 道生さん

バナナペーパーのプロジェクトでアフリカのザンビアを訪れた際、紙を作る工場の施設の建設工事が行われていました。限られた資材を有効に活用し、現地の人たちと力を合わせて一步一步進んでいく工事の様子や、工場の敷地内に掘った井戸を近所の人たちと共有する様子に驚き、自分自身の生活や考え方を見つめ直すきっかけになりました。



Company Information

瀧 株式会社

住所 / 福井県越前市岩本町2-72-1

事業内容 / 和紙製品の製造・加工・販売

創業年 / 1965年

代表者 / 代表取締役 滝 道生

従業員 / 14名

<https://www.takipaper.com/>

会社ホームページ